

第 21 回しんわ楊貴妃竜の玉入れ選手権競技規則

第 1 条 (コート)

1. コートはアジャタバスケットを中心とした直径 6m の円とする。

第 2 条 (用具)

1. アジャタバスケット
高さ 3m50cm
直径 44cm
深さ 44cm
2. アジャタボール
重さ 80g ± 2g
3. アンカーボール
重さ 250g ± 5g

第 3 条 (選手・監督)

1. 競技に参加する 1 チームの選手数は 4 名～6 名とする。
ただし、ファミリーの部は、小学生 2 名以上、成人 2 名以上を常時選手として出場させること。

第 4 条 (スタート)

1. アジャタボールは競技開始前、サークル内にて自由な形に積むことが出来る。
2. スタート時、選手は全員サークル外に後ろ向きに立つ。(サークルラインを踏まないよう注意する)
3. 競技開始の号砲前にサークル内に入るとフライングとなる。
フライングは 10 秒加算となる。

第 5 条 (競技)

1. スタートの合図により選手は競技サークル内に入り投球を開始する。
2. 投球方法は基本的に自由であるが、アンカーボールは 99 個のアジャタボールを全部入れた後でないと投球してはならない。
3. アンカーボールがバスケット内に着底した時点を競技終了とする。

第 6 条 (失格事項)

1. 100 個のボールが全部入ってないと失格とする。
2. アンカーボールを最後に入れないと失格とする。
3. 選手以外の人がアジャタボールにふれると失格とする。
4. 棒などの道具や肩車等の不正な投球は失格とする。

第 7 条 (記録)

1. AJTA 公認大会ではありませんので、公認記録としては取り扱いません。